

寺報

龍正寺

日なた 114号

主と親と師との

三つの大事を

説き給へり

日蓮大聖人御遺文下山御消息

日蓮書家

<平成29年 11月>

宝龍会
護持会

報恩お会式会他 開催しました



今年も素敵なお万燈を
奉納させて頂く事ができました



角塔婆も準備させて頂き
にぎやかな本堂となりました



日蓮大聖人との結縁を結びます



皆で教え合いながら
読経をしました



住職法話
「毎日の暮らしに報恩感謝」

師親主の職

寒くなって来ました、いつも寺報日なたを講読して頂きありがとうございます。

聖語カレンダーの中に、宗祖日蓮大聖人御遺文
「下山御消息」

『主と親と師との三つの大事を説き給へり』
と説かれておられます、主、師、親、の三徳です。

この御遺文は、日蓮大聖人が身延山へ入山されてからの
ことで、今の山梨県南巨摩郡下山の地に、念佛の信者として阿
彌陀堂を守る因幡^{いはは}幡房^{ぼふ}日永さんがおられました。

日蓮大聖人の説法を聞かれ法華經に帰依された日永さん、
の代筆で父親に送られたお手紙あり、この書によって
父親は法華經に入信されたのです。

お釈迦様は法華經 二の巻の中で説かれておられます、妙法
蓮華經譬諭品^{ほく}第三です。

『今此の三界は皆是我が有なり、其の中の衆生は悉く是れ我が
子なり、而も今此の処は諸の患難多し、唯我一人のみ能く救
護を爲す』。

記。

今この三界はみな自分の有である。その中の衆生はことごとくわが子である。しかも今この世間にはもろもろの苦しみ、悩みが多く世間の人々の周囲の状態は始終変化してやまない、その世の中において自分一人が救う力がある。と至師親の三徳の説明されたのです。

至の徳は 今此三界皆是我有 (秩序)

師の徳は 唯我一人能為救護 (智慧)

親の徳は 其中衆生悉是吾子 (愛情)

仏様にたいして、我々は従者であり、子供であり、弟子である。至従・師弟・親子の関係です。

親はただ子を養うことだけでなく、師となって導き、至となって正しい事を伝え、親は至たる威嚴と師たる徳をもたなければいけない、師となれば、ただ物事を教えるだけではない、至たる威嚴をもち、親たる愛(慈悲)をもって教え育てなければならぬ。

救護とは救い護る。人間は仏性といって仏とおなじよい性質をもち、その導きの性質をもち、大事にして憚らないように法華経を

御題目を唱え、心暖かい家庭、心の豊かな
幸せを願うお教えです。

法華經の教え、御題目にふれて幸せをつく
りましょう。

皆様方々のお幸せをお祈り申し上げます。

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

合掌

前へ進もう

先日 今までにない達成感を得る事が出来ました。

それは、会社での事でした。会議で今日の事例発表する番にあたりました。

自分でテーマを決めて、原稿を作成、提出、フィードバックを受けて発表。心はごめつき「通常勤務だけでも精一杯なのに…」と決して前向きな気持ちにはなりませんでした。

逃げていたうちに発表の日は、刻々と近づいて来ました。

焦せる気持ちの中で、ある本に書かれていた御遺文を思い出しました。

「日蓮の言葉」

「始めより終りまで^{いよいよ} 信心をいたすべし。さなくして後悔やあらんずらん。譬^{たと}えば鎌倉より京へは十二日の道なり。それを十一日余り^{あま}歩をはこびて今日に成りて歩をさしおきては何としても都の月をば^{なが}詠め候べき。(新池御書)

〈訳〉 初めから最後まで一生懸命、信心に励みなさい。そうしなければ後悔する事になります。たとえば、鎌倉から京都へは十二日の行程だが、十一日あまり歩いたのに、そこで歩みを止めてしまえば、どうして京都の月をながめることができようか。

その本には、「人生が計画通りにいくなから誰も苦勞しないはずだ。」

夢や目標が簡単に実現してしまうのながら、それはもう夢とは言えないだろう。結果が大事か、プロセスが大事か。プロセスを評価する考え方もある。努力を評価するのは大事な事だ。

しかし、それ以上に大切なのが、やり遂げたという達成感をもつ事だ。この達成感が大きな自信となる。

やれば出来るんだという自信・やる気・前向きな姿勢が生まれることで、人生に対する取り組み方が大きく変わってくる。」とあり

ました。読み終わった時にやるう!! このチャンスを大切にしよう。

同じやるなら少し難しいテーマに挑戦しよう!! と2日間、

仕事の合間に必死でデスクワークをしました。上司にチェックを

してもらおうと、"良く出来ているね、何回も書き直ししながら、ここ

まで作り上げたでしょう。せっかくだからもう少しレベルを上げて

みない? このままではもったいないから…。努力が伝わってくるよ、"

と言われ、もうひと頑張りしました。なんとか会議キリキリに

仕上がりしました。

"発表後、良くやったね。"スタッフからも"お疲れ様、勉強になりました。"

と言葉をかけてもらえました。

新池御書で日蓮大聖人様がお教えして下さったお導きで

今回の自信は勇気になりました。

その後 苦手な テスクワークが早く進む様になりました。

自分から逃げる事なく、先に進んで取り組めるようになりました。

この達成感 は私の人生も変化させてくれました。仕事のスキルも上がりました。

日蓮大聖人様の御遺文には多くのお教かあります。

皆様も是非、拜読しませんか。

私自身も お教え学び 人生の向上を求めていきたいと思えます。

『タゴールの詩』

インドの詩人、波乱万丈の人生を生きた人である。常人であれば、己の悲運を呪うほどの絶望の淵立った事で、改めて生と死に正面より対自して生きた人物です。詩の一部です。

【何が起ころうとも、まさに自分の精神力でそれを良い方向に向けていくのは、私たちの努力次第なのです。】

【人間が自分の人生から学び取る事ができる最も重要な教訓は、この世には苦しみがあるという事ではなく、苦しみを活用するかどうかは、我々次第であり、苦しみは喜びに変わるということである。】

【人生という戦場で味方を探すのではなく、自分自身の力をみいだせますように】

【痛みが鎮まる事を乞うのではなく、痛みを打ち勝つ心を乞えますように】

ラジオでこの方の詩を朗読されていたのですが、

人生を生きていくうえでの指針を聞いているように感じ調べてみました。

逃げずに受け止める。自分自身で解決する力を与えて下さいと書かれたもの。

神頼みではなく、神と共に歩み自分自身で解決する力を身に着けていかなければならない。

法華経も同じだと思いました。

どのように自分が受け止めること事ができるかで、物事の捉え方が違ってきます。結果その対応の方法も変わってくること、それを教えられたと思いました。

少しでも、変われるように日々精進…

南無妙法蓮華経

『前向きは技術』

NHK で、難病の方の番組を放送されていたのを見ました。(意識してみていなかったのですが、引き込まれていくような状態でした)

その方がお話された『前向きは技術』です。誰でも、身に着ける事が出来ると思います。と言っていた言葉が心に響きました。

前向きになるまでには、かなりネガティブな感情に支配され、自分の心を傷つけていたこと

とらえ方一つで進むべき道、行動が変わって来ること、今が一番幸せであるということ、病気によって感謝する事ができたなど…。ここまでの気持ちになるまでの葛藤は計り知れないと思います。

救いは、人との出会い・繋がりであるということを、その方は、行動で示しています。

必ずどこかで救いの道が開かれる。

この方は、身内の方が、セミナーなどに連れて行ってく

れた事で、自分にできる事を模索し始め、人との繋がりを大事にしていくようになったと思います。

テレビを見ていて、泣けてしまいました。健常者の自分が、負けてはいけないと思うのと、前向きは技術という言葉で、気持ちを切り替えていくことの大切さを、仏様から教えられてと思いました。

今ある現実を嘆くよりも、どうしていくのが良いのか、自問自答し、自らの責任で答えを出していく。必ず必然の出来事が起こってくるのだと思います。

テレビをみていると、メッセージのやり取りをしているのではないかと思う瞬間が多いように感じます。

自分の心のアンテナの感度を上げて、向上していきたいと思います。

人生に無駄な事は何一つない。自分に起こることは、自分にとって必要な事と捉えていけるように再度心を引き締めていきたいと思います。

南無妙法蓮華經

※今回、手の病気により、手書きができなため、ワープロ文章とさせていただきます。

< 11月の行事 >

11月 13日 (月) 10:00 ~ 宗祖日蓮大聖人 報恩会
小松原法難会

11月 18日 (土) 10:00 ~ 鬼子母尊神・七面大明神 初禱会

11月 19日 (日) 龍正寺団参 金沢妙立寺・忍者寺参拝

< 住職の予定 >

11月 2日 (木) 金華山お題目塚 法要

11月 19日 (日) 龍正寺団参 金沢妙立寺 忍者寺参拝

11月 26日 (日) 降誕 800年 教区宗門 法要

< 11月の予定 >

11月 6日 (月) ~ 12日 (日) 各々の時間で 清掃・準備

11月 12日 (日) ~ 17日 (金) 各々の時間で 清掃・準備

11月 19日 (日) 龍正寺団参 金沢妙立寺 忍者寺参拝

※ 今年も12月3日に寺院・本堂の大掃除を行います。

朝9時より予定しております。御協力して頂ける方は

よろしくお願ひ致します。来年も清らかなお寺で

心をこめて御題目を唱えましょう。(詳しくは寺院まで)